

全般

- ・議会報告会を市民との意見交換（3 回目）としたことで、参加者も多く有意義な議会報告会となっている。

良かった点

- ・テーマ（自然環境）に関心のある市民の方がたくさん参加。参加者 25 名
- ・会場案内など前回の反省点が活かされていた。
- ・湧き水の会のメンバーが半数以上参加していたので、湧き水の歴史を説明頂き、自然の持つありがたさを再確認できた。

反省点

- ・テーマが大きすぎるとの意見があった。
- ・一部グループでは参加者全員が意見を言うことができなかった。
- ・意見交換会で、テーマから外れた話をする参加者がいた。
- ・

見直し点

- ・限りある時間なのでグループリーダーの進行が大切ではないか。
- ・意見交換の時間配分の検討が必要ではないか。
- ・テーマをもう少し絞った方がいいのでは。
- ・1 グループ 10 人程度が望ましい。

意見交換会時の参加者の発言内容

- ・和光市の湧水を有効に活用してもらいたい（平時・災害時の飲用以外の生活水）

- ・和光市の湧水等に関する情報発信を（市民、特に小学生等への周知を）

- ・湧水等の保全作業に中学生のボランティアを

- ・自然環境の保護も手を付けるべきもの、手を付けないものをすみ分けて行うべき

- ・里山の自然破壊が市民生活に影響する、森の保全を

- ・社会環境と自然環境のバランスを考慮した保全を

- ・広沢原公園の樹木が伸び放題で、公園そのものが薄暗い印象を受ける

- ・公園や緑地の保全について市に要望しても人がいない、お金がないと言われる。

- ・予算が余ったら、自然環境の保全に回してもらいたい。

- ・新しい公園は快適だが、古くなった公園はあまり手入れがされない。

- ・市民のボランティアに期待しているがボランティアは、ただではない

事務局御中

公明党

議会報告会

①委員長報告 委員会での質疑内容は、各議員の意見を網羅し偏らないこと。

②報告後の質疑応答は入れるべきか検討

③少人数の討論は、7～8人が理想

④今後のテーマの課題抽出

議会報告会 日本維新の会

- ・ 自然環境だとテーマが大きすぎて、当日その場でリードする方が苦勞していたように思える。
- ・ 団体所属の方が沢山いらっしゃって下さった事はありがたいが、それだとどうしても団体所属の方の発言等が多くなり、他の参加者が萎縮してしまっていた場面が見受けられた。
- ・ 参加者の方が日頃思ってたらしやる事を聞いたのは良かったが、少し時間が短かったかなと思われた。参加者の問いかけに議員が各々の考えを示すことが出来れば尚、有意義な意見交換が出来るのではないかと思う。

<議会報告会 (2017.11.7) 振り返り>

新しい風

良かった点

○初めて参加し、議会報告が聞けてよかったという声が複数あった。テーマ型の報告会の効果が出たと感じた。

○テーマにより異なる人たちの参加があり、議会と市民の接点を広げるには効果的だと感じた。参加者が必ず発言して帰るのも、一方通行の報告会ではない満足感があるように思う。

今後の課題と提案

○グループに分かれたときの会場が寒いという声があった。予定開始時間の少し前に暖房をつけたほうがよいのではないか。

○懇談のテーマ設定（自然環境）の範囲が広く、捉えどころがないとの意見があった。時流に合わせてテーマを絞り込むことも必要。

○グループによっては、ひとつの団体に所属する人が多くなり、当日配布資料も1団体に関わるものだったので、全体のバランスに配慮することも必要ではないか。

○多様な市民の参加を求めるには、青空報告会（駅前広場、公園等）も一計かもしれない。参加者を呼ぶだけでなく、議員側が出ていく形もありではないか。

議会報告会の感想等について

日本共産党市議団

1、参加の呼びかけと確認等を議会事務局で対応していただき、参加者が予想以上にあってよかった。

2、テーマからはずれた意見に対しては、適切な対応が必要ではなかったのか、意見交換会のすすめ方が課題になると思います。

3、意見交換会の時間がもう少しあってもよいのではないか。

4、意見交換会を継続することは大事なことはないか。

平成29年11月21日

和光市議会議長 様

和光市議会議員 菅原 満
(会派名 希 望)

平成29年11月7日開催 議会報告会の反省等

◎委員長報告について	【所感】 ・時間的には、ちょうどよいと感じた。 ・委員長への報告時間については、進行状況を十分に把握しておくことが必要ではないかと感じた。
	【検討案】 ・委員会の概要報告の形式が変更になっていた。様式について再確認する必要があるのではないかと感じた。 【所感】 ・図表などがあると分かり易いのではと感じた。 ・質疑では、不確なことは事後報告でよいのではないかと感じた。(その場で答えられない内容は、事後報告と確認してきている。)
◎意見交換会について	【検討案】 ・テーマについて、絞込みが必要であったと感じた。 例えば、「自然環境」のうち、「湧水」、「温暖化」、「公園や緑地」など。 【所感】 ・参加者より「自然環境」ということで、対象が広く、どのような意見交換をしたらよいのか戸惑を感じられていた。
	【検討案】 ・参加者のグループ分け(人数)について、事前の検討を改めて行う必要があると感じた。第3委員会室にテーブルを用意し、グループが均等になるように改めて検討しておくことが必要ではないか。
	【所感】 ・各参加者の発言、進行については、今後も参加者が発言できるように工夫していくことが大切である。
◎その他	【所感】 ・アンケートの「◆7 採り上げてほしい内容」において、「例えばとして」具体的事例を挙げておくことで、要望が出易くなるのではないかと考えます。
	【所感】 ・意見交換で参考になる意見について、議会での採りあげ方、採りあげた結果についての扱いについて検討が必要ではないかと考える。

議会報告会反省

歩みの会

- ・今回の場所移動は参加された方にご迷惑をかけることもなくスムーズに行うことができました。
- ・意見交換会では活発に意見が出され大変良かった。
- ・事前に声かけをしたためか、多くの方にアンケートを書いていただきました。次回も声かけをしていきたいと思います。
- ・今回も議場を見ていただけて良かったと思います。